

2. 事業の概要と成果	
(1) 上位目標	ラオスにおける女性・青少年の生活向上及び経済的自立の促進
(2) 事業内容	<p>(イ) 職業訓練の実施</p> <p>ナーサイトン郡在住の女性や青少年（15歳～40歳）を対象に、縫製、美容、調理の3分野で、第1年次から通算して3期目の職業訓練を実施した。各分野とも初級を2ヶ月間、中級を3ヶ月間である。また中級では、理美容と調理の日本人専門家を招聘し2週間の特別訓練を実施し、訓練生だけでなくトレーナーも知識・技術を向上させることができた。</p> <p>所外活動では、スタディー・ツアーを実施し、各分野ごとに資機材購入先を訪問して、どこで何が買えるかを案内した。さらに当団体に実施している中級修了後の実践的なトレーニングとして上級トレーニングを紹介した。これはビエンチャンの2ヶ所のトレーニングセンターで実施されており、実際に顧客へサービスを提供しながら業務経験を積んでいく。また、美容コースではトレーニングと地域貢献を兼ね、小学校1校を訪問し、カットのサービスを約50名の生徒へ無償で提供した。</p> <p>(ロ) 起業、就業についての支援</p> <p>1年次に訓練を受けた2期生の訓練修了者に対して、電話又は訪問し面接での聞き取り調査を行った。機材購入のための資金援助や顧客増加のための支援の希望があった。また技術向上のためにさらに勉強したいという者もいた。</p> <p>また3期生の上級への希望者（12名）には、ビエンチャン職業訓練センターと連携し、進級をスムーズに行った。</p> <p>(ハ) 職業訓練トレーナー養成</p> <p>当初、郡の教職員が職業訓練を受講し、トレーナーとなる予定であったが、適任者が見つからなかったため、郡出身者で公務員試験受験資格があり、やる気のある1名に美容コースを受講させている。また、郡出身者で中級を修了している者（美容、調理各1名）と中級を修了している教員（縫製1名）がトレーナーとして加わり、トレーナーの経験を積んでいる。</p> <p>美容受講者が上級を修了した時点でトレーナー養成コースを実施し、上記4名がトレーナー資格を取得する予定である。</p> <p>(ニ) ナーサイトン郡教育課の管理運営能力の強化</p> <p>第2年次より生徒から教材費の50%を徴収し、運営費として光熱費の半分を郡教育課が負担している。</p> <p>また、1年次から当事業を担当している郡教育課職員が当初、出産のために休暇中であったが6月より復職し、常駐ではないが、教育課の仕事と兼職で訓練センターの業務を担当している。管理マニュアルを参照し、協力して事業を実施している。</p> <p>(ホ) 駐輪場の設置</p> <p>訓練センター裏に屋根付駐輪場を設置したことにより、訓練生のオートバイと自転車が直射日光や降雨に晒されることがなくなり、その磨耗を防げるようになった。</p>

<p>(3) 達成された効果</p>	<p>(イ) 2年次の前半では、縫製23名、美容25名、調理14名の計62名が初級を修了した。調理は定員に達しなかったが、3分野合計の目標人数である60名を上回った。初級修了者のうち縫製18名、美容22名、調理12名の計52名が中級を修了し、3分野合わせた目標人数である48名を上回った。</p> <p>(ロ) 地元にあったカリキュラムの改善を念頭に置きつつトレーニングを実施しているが、今までのところカリキュラムは変更していない。</p> <p>(ハ) 1年次に訓練を修了した2期生に対し、電話又は訪問し面接での聞き取り調査を行った。初級又は中級の修了者70名のうち、33名は電話番号変更のため連絡が取れず、連絡が取れた者は47名であった。このうち42名(89%)は起業または就職し、うち29名(61%)は訓練内容と関わる仕事に従事し、うち13名(28%)は訓練とは関係のない仕事から定期的な収入を得ていた。他の5名(11%)は学生や主婦のため無職であった。</p> <p>連絡が取れなかった者に対しては、村事務所の訪問や同級生へ連絡した際に消息を尋ねるように努める。</p> <p>(ニ) トレーナー養成コースは後半で実施するため、現在のところ新たなトレーナー資格取得者はいない。</p> <p>(ホ) 2年次前半にナーサイトン郡教育課と様々な活動を協力して行ったことで、運営に対する理解が深められた。</p> <p>生徒募集では、郡内全ての53の村事務所と村事務所を取りまとめる6の村グループ事務所を共に訪問し、村内への広報と事務所へのポスター掲示を依頼した。同課職員がスタディーツアーや所外活動に同行し訓練センターの活動への理解を深め、募集説明会、訓練生選考、修了式では、前面に立つことでオーナーシップを引き出した。</p> <p>また、中級を修了した教育課の教員が縫製のトレーナーとして加わり、教育課への業務の移譲が進んでいる。</p>
<p>(4) 今後の見通し</p>	<p>今後は、前期と同様に初級(2ヶ月)と中級(3ヶ月)を各1回実施する。初級では60名以上、中級では48名以上に職業訓練を行い、調理と美容で専門家による短期の特別訓練、スタディーツアー及び美容による小学校訪問の所外活動も実施する。</p> <p>またトレーナー養成コース(3週間)を開催し、まだ受講していない4名のトレーナーが受講し、トレーナー資格を取得する。</p> <p>訓練修了者を訪問し、起業や就業について聞き取り調査を行い、必要に応じて助言や指導をし、起業・就業の支援する。また、訓練修了者の意見を職業訓練改善のために反映させる。</p> <p>ナーサイトン郡教育課との連携を継続し、同課の訓練センター運営能力強化に努めるとともに、訓練センターの広報に行い、郡内での知名度を高め、継続して訓練生を確保できるようにする。</p>